

S24年	1949	市立第二中学校に特殊学級が開級
25年	1950	市立真間小学校に特殊学級が開級
28年	1953	市川手をつなぐ親の会発足 S28.2.14
32年	1957	全国で三番目に古い市立養護学校開校
47年	1972	市立養護学校高等部設置
49年	1974	市川市が市立松香園を開園。以後平成元年までに5ヶ所の公立通所を設立
60年	1985	入所施設「もくせい園」「やまぶき園」（平成10年）開園（近隣五市共同）
62年	1987	親の会運営の地域作業所「いぶき作業所」開所。以後平成17年迄に8ヶ所。
H6年	1994	社会福祉法人「一路会」認可（親の会が母体となって取得）
7年	1995	一路会が通所「かしわい苑」を開所。以後通所の新設の他「Can」「がじゅまる」の運営
8年	1996	生活ホーム「あんだんて」開所。以後平成23年までに生活ホーム2軒、いちばん星と一路会でグループホーム8軒を開所
16年	2004	社会福祉法人「いちばん星」認可（いぶき）
17年	2005	市川市がこども発達センターを開設
18年	2006	障害者自立支援法施行
19年	2007	親の会運営の地域作業所等7ヶ所全て「いちばん星」に入る。以後も卒業生の受け皿として通所を新設。地域作業所時代からのお仲間「市川レンコンの会」は就労支援B型を中心に通所を展開。
21年	2009	市川市が基幹型支援センター「えくる」開所
29年	2017	知的の公立通所のうち3ヶ所が順次民営化。チャレンジ国分はいちばん星運営
	2016 ～ 2020	通所施設でも短期入所の運営がしやすくなり、一路会で咲楽苑、レンコンの会でリリーフレンコン、梨香園で、順次開所した。 8050問題の中で特に重い方のグループホーム新設が望まれている。

【正会員】 知的障害のある人の親、あるいは家族。

会費 年9,000円（内訳：会運営費5,000円 積立金4,000円）

【賛助会員】 親の会活動の趣旨に賛同する個人・団体。

会費の額は随意でお願いしています。定期的に情報をお届けします。

連絡先： 会長 村山 園 携帯 090-9818-5353

事務所： 〒272-0833 市川市東国分1丁目11-3 1階

入会のご案内



市川手をつなぐ親の会

知的障害のある人の家族の会です

私たちの
願い

障害があっても、いち市民として、
住み慣れた市川で暮らし続けたい！

知的障害児・者が生涯にわたって、住み慣れた地域で、
ひとりの市民として充実した生活をしていけるように、
【当事者家族のつながり】を大切にして、【制度の充実】と【地域づくり】を求めています。

私たちの
会の
会員

昭和28年2月14日に結成されました。
こどもが、特別支援学級や特別支援学校に通学してい
たり、施設や事業所を利用しているなどの家族が会員
です。会員数は現在700名余り。
詳細はホームページをのぞいてみてください。

困った時、情報が欲しい時はこちらへ

障がい者支援課

福祉班 047-712-8513

相談班 047-712-8517

基幹相談支援センター「えくる」

大洲 047-702-5588

行徳 047-303-3074

障がい者就労支援センター

“アクセス” 047-316-2935

親の会ホームページ

<http://oyanokaiickw.xsrv.jp/>

当会連絡先(会長)

携帯 090-9818-5353

sono424mura@gmail.com



このしおりは暫定版です（2024年10月）

豊かな 暮らしの ために

療育・教育の充実

知的障害のあるこどもの
療育・教育の充実のため、発足以来活動を行っています。

会の芽生えは、昭和24年に第二中学校、翌年真間小学校に、特殊学級が誕生したことです。そして昭和28年2月14日に30名程の保護者や先生方により親の会を結成。昭和32年、全国で三番目に古い市立養護学校設立以降、養護学校の高等部設立の要望、特殊学級(現支援学級)の補助教員の配置や支援学級増設の要望、療育の拠点としてのこども発達センターの要望等々活動してきました。これからも会員の声を受け、必要な活動をしていきます

福祉サービスの実現

行政の協力を得て、卒業後の日中活動の場としての地域作業所をはじめ、喫茶店・生活ホームなどいくつかの事業を運営してきました。その実績の上に立ち、より幅広い福祉サービス実現のため、平成6年に親の会が母体となり、**社会福祉法人「一路会」**を設立、平成16年には**社会福祉法人「いちばん星」**を設立しました。

親の会と二つの法人を軸に、市内の他法人の協力を得て、通所や居住の場(グループホームなど)の拡充、社会参加や余暇活動支援の充実、家族支援でもあるレスパイトサービス、困った時の対応など「この市川ですと安心して暮らしていく」地域づくりの

ために、より一層の連携を図っていきます。

就労関係「アクセス」
「いちされん」を応援していきます。

権利擁護の推進

障害を理由に不利益を被らない社会をめざす
成年後見制度、
差別解消、虐待防止等

<具体的な活動は？>

部長を囲む会(福祉部やこども部と懇談)
進路検討委員会(卒業後の通所・就労)
暮らしを考える会(特に8050問題)
市川権利擁護連絡会(主に成年後見制度)
地域生活支援賛助会(寄付活動)
研修会、懇談会、広報活動、相談活動
行政等の会議体に参画
他団体との交流

地域と 手をつなぐ

地域の方々に知って欲しい！

医療プロジェクト

【近所のお医者さんに安心してかかりたい】
★安心してかかれるお医者さんの口コミ情報を収集し、情報誌を発行

ご近所・ひろげるプロジェクト

★暮らしを映像で紹介
★キャラバン隊「空」が公演
★市川社協の福祉活動に協力
警察や交番の訪問も再開しよう

キャラバン隊「空」

★公演内容
疑似体験「言葉がわからない
伝わらないって どういうこと？」
「どんなふうに見ているの？」
「どうしてうまくできないの？」
紙芝居、寸劇、読み聞かせ など

※知的障害のあるこども達の頑張りを伝えたい！

★公演先 ；小中学校、自治会、ボランティア講座など

<https://ameblo.jp/kyarabantai-sora/>



会員と つながる

学齢期の茶話会・療育勉強会・見学会
福祉サービスの研修会・有志による懇談会
自主サークルの余暇活動・茶話会 などなど

一人で悩まず、一人で抱え込まず、私たちと手をつないでみませんか？
一緒にこの輪を広げましょう！